

仏様のおはなし新シリーズ第104集 「『正義』はこわいもの」

「正義のためなら鬼となる」

これは昔好きだった仮面ライダーアマゾンの主題歌の一節です。子門真人さんが歌うこの曲に子どもの私は胸躍らせていました。

この歌は今でも時々頭に浮かびますが、最近この言葉を別の感覚で受け止めています。

「正義のためなら鬼となる」今、正義の『鬼』になつている方が多くはないでしょうか？

『悪い事』に対し人はそれを非難します。近年ではマスコミやネット、世間の風評の上で正義の名のもとに叩きます。

それは社会のルールや人の道を守る為には大切なことかも知れませんが、時に度を超して相手の居場所や生活を奪い、命まで奪ってしまうような出来事を度々見聞きします。

どんな『正義』でも、そこまでやつて果たして本当に正しい行いと言えるでしょうか？

親鸞聖人はご和讃で

悪性さらにやめがたし

こころは蛇蠍のことくなり

修善も雑毒なるゆゑに

虚偽の行とぞなづけたる

私の中の悪性は一向に治まらない、心は毒をもつて他者を傷つける蛇や蠍のようだ。善い事を行つても毒が入つているので真実の善とは言えない、偽りの善行なのだ。

と、お示し下さいます。

阿弥陀様の真実の智慧の光が、私のドス黒い影を濃く照らし出し「それは真実では無い偽りのものですよ」と教えて下さっています。

私の『正義』もたつぱり毒入りです。毒とは、怒りや憎しみ、妬み・蔑み・無智・恐れ・自分の利益・自身の正しさへの驕り等。

ネットの誹謗中傷が原因で命を絶つた人のニュースを聞き、「こんなに人を追い詰めて喜んでるようなヤツこそ消えればいい！」

他人のことでは無く、こんな事を考える私こそが『鬼』でした。



福岡組 検索